

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 26日

千葉県知事

熊谷 俊人 殿

提出者 T272-0012

住 所 千葉県市川市上妙典1603番地

氏 名 東洋合成工業株式会社 市川工場

工場長 木村 純

電話番号 047-327-2121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他のその処理に関する計画を作成したので、提出します。

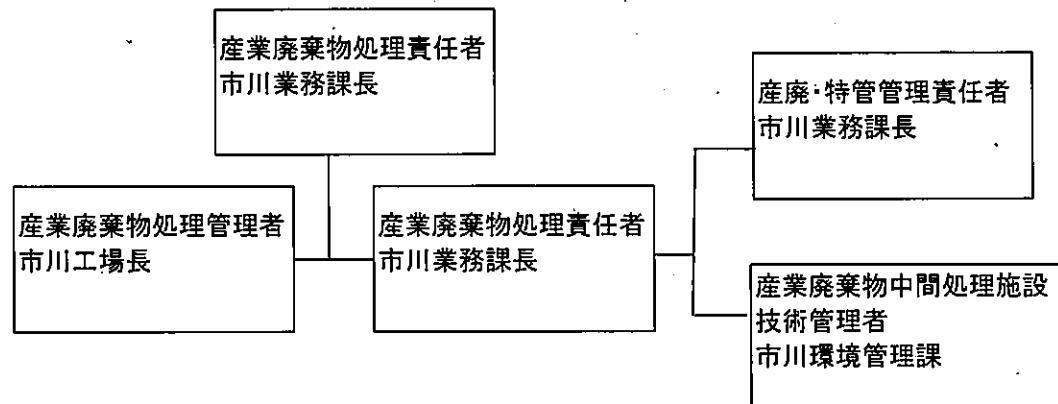
事業場の名称	東洋合成工業株式会社 市川工場
事業場の所在地	千葉県市川市上妙典1603番地
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：製造業 中分類：化学工業
② 事業の規模	前年度の製造品出荷額約51億円
③ 従業員数	145人（正社員124人、常勤関係社員21人）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】 別紙2参照	
産業廃棄物の種類	
排出量	4450.10 t
①現状 (これまでに実施した取組) 産業廃棄物の削減を図るため、副生油を燃料として工場内で消費した。生産効率の向上にロスを減らした。	
【目標】 別紙2参照	
産業廃棄物の種類	
排出量	4245.85 t
②計画 (今後実施する予定の取組) 工程の改善など生産性の向上によりロスをなくす。 廃水の自社処理、副生油の工場内消費を継続して行なう。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃木材・廃プラスチック・金属くずについては分別を徹底的に行ない、再利用につなげた。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の分別は継続して行ない、環境負荷低減に努める。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	廃油	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	821.62	t
	(これまでに実施した取組) 工場内で発生した副生油を燃料として消費した。		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	廃油	
	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物の量	805.19	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、副生油を燃料として消費する。 廃油の発生自体も削減していきたい。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0	t
	自ら中間処理により減量し た 産業廃棄物の量	2153.71	t
(これまでに実施した取組) 脱水処理施設の稼働により、上記量を削減した。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	0	t
	自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	2046.03	t
(今後実施する予定の取組) 今後も脱水処理施設の稼働により廃棄物量を削減する。 一年を通じて安定した脱水処理施設の運営を行なう。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) これまでに実施したことない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 今後も実施する予定はない。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙3参照		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 優良認定を受けている産廃処理場のほうが望ましいが、処理会社とコミュニケーションを取り、適正に処分ができる処理会社を選択した。			

(第5面)

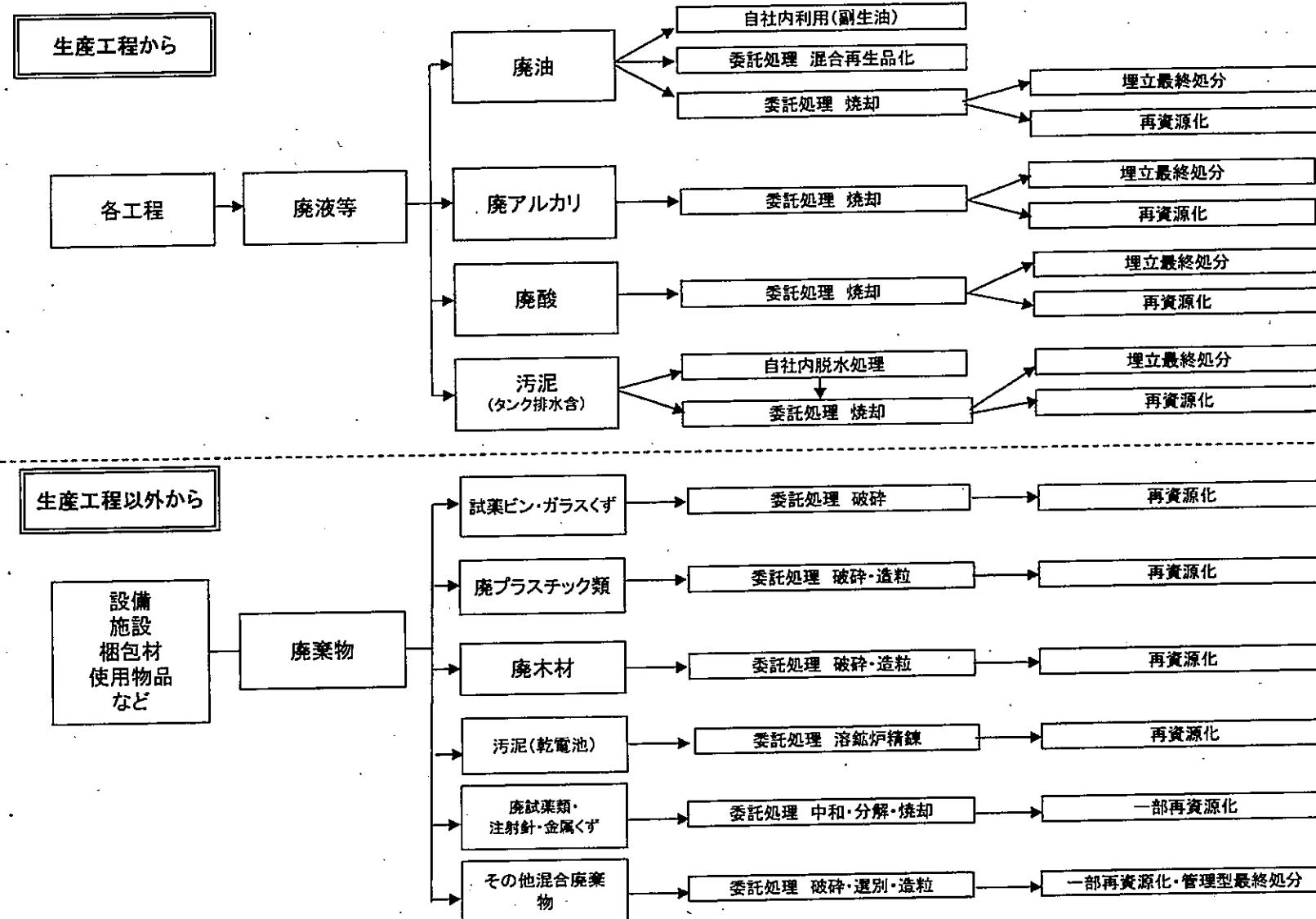
②計画	【目標】 別紙3参照		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>日常から処理会社と密なコミュニケーションを取り、現状をきちんと把握しておく。優良認定を受けている処理会社を中心に考えるが、そうでない会社でも事業が適正にできるかを見極める力を持って取り組む。</p>			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【別紙1】④産業廃棄物の一連の処理の工程

別紙1



(別紙2) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙2

【前年度（5年度）実績】

① 現 状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	木くず	廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	金属くず	水銀使用製品	複合材
	排 出 量	1.95t	1.16t	6.20t	0.01t	997.45t	916.55t	2524.53t	0.00t	0.00t	2.24t

【目標】

② 計 画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	木くず	廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	金属くず	水銀使用製品	複合材
	排 出 量	1.85t	1.10t	5.89t	0.01t	947.58t	888.99t	2398.31t	0.00t	0.00t	2.13t

(別紙3) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙3

【前年度（5年度）実績】

前半年度(5ヶ月)実績											
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	木くず	廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	金属くず	水銀使用製品	複合材
	全処理委託量	1.95t	1.16t	6.20t	0.01t	997.45t	94.94t	370.82t	0.00t	0.00t	2.24t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.95t	1.16t	0.25t	0.01t	997.45t	94.93t	370.82t	0.00t	0.00t	2.24t
	再生利用業者への処理委託量	1.95t	1.16t	6.20t	0.00t	0.00t	94.79t	0.00t	0.00t	0.00t	2.24t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.80t	0.00t	0.00t	0.00t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t	0.00t	0.00t	0.01t	925.27t	0.14t	370.02t	0.00t	0.00t	0.00t

【目標】

【目標】											
② 計 画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	木くず	廃酸	廃アルカリ	廃油	汚泥	金属くず	水銀使用製品	複合材
	全処理委託量	1.85t	1.10t	5.89t	0.01t	947.58t	83.80t	352.28t	0.00t	0.00t	2.13t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.85t	1.10t	0.24t	0.01t	947.58t	83.80t	352.28t	0.00t	0.00t	2.13t
	再生利用業者への処理委託量	1.85t	1.10t	5.89t	0.00t	0.00t	83.80t	0.00t	0.00t	0.00t	2.13t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.76t	0.00t	0.00t	0.00t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t	0.00t	0.00t	0.01t	879.01t	0.00t	351.52t	0.00t	0.00t	0.00t